



若い皆さんのために

神は不公平ではありません

初めに：静かな場所でやってみましょう。聖句を読み、その情景の中に自分を置きます。場面を思い描き、声を聞きます。登場人物の気持ちになってみましょう。目の前で起きている出来事のように感じ取りましょう。

おもな登場人物：コルネリオ、ペテロ

あらすじ：ペテロは神の公平さを見做い、異邦人のコルネリオに伝道する。

① 場面について考えましょう。—使徒 10:1-35, 44-48を読みましょう。

コルネリオがどんな外見をしていたか、想像して書いてみましょう。 _____

コルネリオは、3節から6節に記されているように、み使いと話した時、どんな気持ちになったと思いますか。 _____

7節と8節に書かれていることからすると、コルネリオと付き添いの人たちはどんなことを話したと思いますか。 _____

② もう少し調べてみましょう。

10節から16節でペテロが見せられたものが、びったりの例えだったのはなぜですか。(ヒント：14節にある、ペテロのユダヤ人としての背景について考えてください。) _____

25節から、コルネリオはどんな特質を持っていたと思いますか。コルネリオのような人がそうした特質を示すのはなぜ珍しいことでしたか。(ヒント：1節を見てください。) _____

出版物などから、コルネリオがイタリヤ隊という軍隊で何人のかを指揮していたか、調べてみましょう。 _____

コルネリオが宗教を変えたことが特別な出来事だったのはなぜですか。 _____

③ 学んだことを当てはめましょう。学んだことを書き出してください。

例えになるものを使って教えることについて。 _____

神の公平さについて。 _____

わたしたちもどのように公平な人になれますか。 _____

④ 自分にとっていちばん役に立つと思ったのはどんなところですか。なぜですか。

